

あきたし しょう ふくし かん あんけーと
秋田市の 障がい福祉に関するアンケート
きょうりよく ねが
ご協力のお願い
とくべつしえんがっこうせいとよう
(特別支援学校生徒用)

ひごろ ほんし ふくしきょうせい りかい きょうりよく
日頃から本市の福祉行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
ほんし げんざい れいわ ねんど れいわ ねんど ねんかん けいかくきかん だい き あきたし
本市では現在、令和9年度から令和11年度までの3年間で計画期間とする「第8期秋田市
しょう ふくしけいかく だい き あきたししょう じふくしけいかく さくてい む とりくみ すす
障がい福祉計画」と「第4期秋田市 障がい児福祉計画」の策定に向けた取組を進めています。

とくべつしえんがっこうこうとうぶ あきたし かよ せいと ふくし おも
そのため、特別支援学校高等部に秋田市から通っている生徒のみなさんが福祉について思
っていることなどを把握したく、この調査票を配りました。

ちようさひよう じぶん なまえ か だれ か ほか ひと し
この調査票には自分の名前を書かないので、誰が書いたか他の人が知ることはありません。
かいとうないよう とうけいてき しより おこな けいかく さくてい しさく すいしん き そしりよう
また、回答内容は、統計的な処理を行い、計画の策定や施策の推進のための基礎資料と
してのみ使用し、その他の目的で使われることは一切ありません。

かいとう かなら
回答は必ずしなければならぬものではありませんが、これからの秋田市の 障がい福祉
とりくみ
の取組をよりよくするため、回答をぜひお願いします。

れいわ ねん がつ あきたし
令和7年10月 秋田市

きにゅう ねが
〈ご記入にあたってのお願い〉

- ちようさひよう きにゅう れいわ ねん がつ にちげんざい じょうきよう こた
●調査票の記入にあたっては、令和7年10月1日現在の状況を教えてください。
- ほんにん ちようせつかいとう むすか ばあい かぞく がっこう せんせい ほんにん いこう
●ご本人が直接回答することが難しい場合には、ご家族や学校の先生などがご本人の意向
そんちよう きにゅう ねが
を尊重してご記入くださいますようお願いいたします。
- ちようさひよう きにゅう お
●調査票の記入が終わりましたら、
どうふう へんしんようふうとう い ふう れいわ ねん がつ にち きんようび おく
同封の返信用封筒に入れて封をし、令和7年12月12日（金）までにお送りくだ
さい。

ちようさ しつもん
調査へのご質問などは、下の問合せ先にお寄せください。

といあわ さき
【問合せ先】

あきたしふくし ほけんぶしょう ふくしか きかくかんりたんとう ささき わたなべ
秋田市福祉保健部 障がい福祉課 企画管理担当 佐々木、渡辺
でん わ
電話 888-5663 FAX 888-5664

あきたし しょう ふくし かん あんけーと
秋田市の 障がい福祉に関するアンケート
ちょうさひょう とくべつし えんがっこうせいとよう
調査票（特別支援学校生徒用）

問1 お答えいただくのは、どなたですか。（○は1つだけ）

- 1 本人
- 2 家族（本人の意向を尊重して記入）
- 3 学校の先生（本人の意向を尊重して記入）
- 4 施設職員（本人の意向を尊重して記入）

※これ以降、この調査の対象とさせていただく方を「あなた」とお呼びしますので、ご本人（この調査票の対象者：障がいのある方）の状況などについて、お答えください。

あなたの学年・障がいの状況について

問2 あなたの学年を記入してください。

こうとうぶ
高等部

ねんせい
年生

まん
満

さい
歳

問3 あなたは何級の身体障害者手帳をお持ちですか。（○は1つだけ）

- | | | | |
|------|------|------|-----------|
| 1 1級 | 3 3級 | 5 5級 | 7 も持っていない |
| 2 2級 | 4 4級 | 6 6級 | 【問5へ】 |

問4 身体障害者手帳をお持ちの場合、主たる障がいをお答えください。

（○は1つだけ）

（複数の障がいがある場合は、等級の数字が最も小さいものを、数字が同じ場合は、生活する上でより不便を感じている障がいを1つ選んで○で囲んで下さい。）

- | | |
|------------------|-------------|
| 1 視覚障害 | 2 聴覚障害 |
| 3 音声・言語・そしゃく機能障害 | 4 肢体不自由（上肢） |
| 5 肢体不自由（下肢） | 6 肢体不自由（体幹） |
| 7 内部障害（1～6以外） | |

問5 あなたは何判定の療育手帳をお持ちですか。（○は1つだけ）

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1 A判定 | 2 B判定 | 3 も持っていない |
|-------|-------|-----------|

問6 あなたは何級の精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。（○は1つだけ）

- | | | | |
|------|------|------|-----------|
| 1 1級 | 2 2級 | 3 3級 | 4 も持っていない |
|------|------|------|-----------|

問7 現在、受けている医療的ケアの内容をお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

1 受けていない	2 気管切開
3 人工呼吸器 (レスピレーター)	4 吸入
5 吸引	6 胃ろう・腸ろう
7 鼻腔経管栄養	8 中心静脈栄養 (IVH)
9 透析	10 カテーテル留置
11 ストーマ (人工肛門・人工膀胱)	12 服薬管理
13 導尿	
14 その他 (具体的に	)

暮らしについて

問8 あなたは現在どのように暮らしていますか。(○は1つだけ)

1 家族と暮らしている	2 一人で暮らしている
3 グループホームで暮らしている	4 障害児入所施設で暮らしている
5 寄宿舍で暮らしている	
6 その他 (具体的に	)

問9 日常生活で、次のことをどのようにしていますか。①から⑩までのそれぞれにお答えください。(①から⑩までのそれぞれの項目に○を1つ)

こ う 項 目	ひとり で できる	いちぶかいじょ 一部介助が ひつよう 必要	せんぶかいじょ 全部介助が ひつよう 必要
① 食事			
② トイレ			
③ 入浴			
④ 衣服の着脱・身だしなみ			
⑤ 家事 (調理・掃除・洗濯など)			
⑥ 家の中の移動			
⑦ 外出			
⑧ 家族以外の人との意思疎通			
⑨ お金の管理			
⑩ 薬の管理			

【問10は、問9で「一部介助が必要」「全部介助が必要」のいずれかを1つでも選んだ方のみお答えください。】

問10 あなたを介助してくれる方は主に誰ですか。（あてはまるものに○）

1 父母・祖父母・兄弟姉妹 叔父（伯父）・叔母（伯母）	2 ホームヘルパーや施設の職員 3 その他の人（ボランティアなど）
--------------------------------	--------------------------------------

【問12へ】

【問11は、問10で「1」を選んだ方のみお答えください。】

問11 あなたを介助してくれる家族で、特に中心となっている方の年齢、健康状態をお答えください。（令和7年10月1日現在）

①年齢 満 歳

②健康状態（○は1つだけ）

1 よい	2 ふつう	3 よくない
------	-------	--------

問12 あなたは、どのような手段で通学していますか。

（行きと帰りで違う場合などは、あてはまるものすべてに○）

1 徒歩（ひとりで）	2 徒歩（付き添いあり）
3 スクールバス	4 公共交通機関（ひとりで利用）
5 公共交通機関（付き添いあり）	6 自家用車などで送り迎え
7 タクシー	8 寄宿舍
9 放課後等デイサービスの送迎	
10 その他（具体的に	）

問13 あなたは、障害福祉サービスなどを利用していますか。（○は1つだけ）

1 利用している	2 申請中	3 利用していない	4 わからない
----------	-------	-----------	---------



【問15へ】

【問14は、問13で「1」「2」「3」のいずれかを選んだ方のみお答えください。】

問14 あなたは、次の表にある(1)から(7)までの障害福祉サービスなどを利用していますか。また今後利用したいと考えていますか。

① 現在の利用状況（利用している方のみ）

② 利用量はあなたが必要としている量に足りていますか（利用している方のみ）

③ 今後の利用希望（今の利用を続けたい、またはこれから使いたいかどうか）（全員）

①～③について、下表の該当する欄に○をつけてください。

障害福祉サービスなどの内容	現在		今後	
	①利用状況 ※利用している 方のみ回答	②利用量 ※利用している方のみ 回答	③利用希望 ※全員回答	
	利用している サービスに○	足りている 足りていない	利用したい サービスに ○	
以下の該当する欄に○をつけてください。				
(1) 居宅介護（ホームヘルプ） 自宅で入浴や排せつ、食事などの介護を受けるサービスです。				
(2) 短期入所（ショートステイ） 在宅の障がい児（者）を介護する方が病気 のときなどに、施設に短期間入所した障 がい児（者）に入浴や排せつ、食事の介護な どを行うサービスです。				
(3) 日中一時支援（短期入所型） 在宅の障がい児（者）を介護する方が病気 のときなどに、宿泊を伴わずに障がい児 （者）を施設で一時的に介護するサービスです。				

	げんざい 現在		こんご 今後	
	①利用状況 ※利用している かた かいとう 方のみ回答	②利用量 ※利用している方のみ かいとう 回答		③利用希望 ※全員回答
	利用している サービスに○	足り てい る	足り てい ない	利用したい サービスに ○
しょうがいふくしサービスなどのないよう 障害福祉サービスなどの内容	い か かいとう らん 以下の該当する欄に○をつけてください。			
(4) ほうかごとうで いきサービス 学校の授業終了後や休校日に、児童 発達支援センター等の施設で児童生徒に 生活能力向上のために必要な訓練や、 社会との交流の促進などの支援を行う サービスです。				
(5) いどうしえん 屋外での移動が難しい重度の身体障 がい・知的障がい・精神障がい児(者)に対し て、余暇活動などの社会参加のときの移動の さいに、ガイドヘルパーを派遣するサービスで す。				
(6) ふくしがた じどうにゆうしよしえん 障害児入所施設において、障がい児を保護 し、日常生活の指導、知識や技能の習得と いった支援を行うサービスです。	にゆうしよしせつめい 入所施設名 ()			
(7) いりょうがた じどうにゆうしよしえん 障害児入所施設や指定医療機関にいる 障がい児に対して保護、治療、日常生活 の指導、知識や技能の習得といった支援を おこなうサービスです。	にゆうしよしせつめい 入所施設名 ()			

そつぎょう あと
卒業した後について

問15 あなたは、高等部を卒業した後、どのような進路を考えていますか。
(○は1つだけ)

1 就職 (一般就労)	2 就職 (パート、アルバイト等)
3 進学 (大学、専門学校等)	4 施設通所 ⇒ 【問16へ】
5 施設入所 (継続入所を含む) ⇒ 【問17へ】	
6 わからない	
7 その他 (具体的に	)

「1」「2」「3」「6」「7」のいずれかを選んだ方は問18へ。

【問16は、問15で「4 施設通所」を選んだ方のみお答えください。】

問16 利用したいサービスはどれですか。(○は1つだけ)

サービスの内容	利用したいサービスに○
(1) 生活介護 つね かいご ひつよう かた しせつ にゅうよく はい しょくじ かいご そうさくてき 常に介護が必要な方に、施設で入浴や排せつ、食事の介護や創作的 かつどう きかい ていきょう さーびす 活動などの機会を提供するサービスです。	
(2) 自立訓練 (機能訓練) しんたいしょう かた じりつ にちじょうせいかつ しゃかいせいかつ 身体障がいのある方などが自立した日常生活や社会生活ができるよ う、一定の期間における身体機能や生活能力向上のために必要 な訓練を行うサービスです。	
(3) 自立訓練 (生活訓練) ちてきしょう かた せいしんしょう かた じりつ にちじょうせいかつ 知的障がいのある方や精神障がいのある方などが自立した日常生活 や社会生活ができるよう、一定の期間における生活能力向上のため に必要な訓練を行うサービスです。	
(4) 就労移行支援 つうじょう じぎょうしょ はたら かた いってい きかん しゅうろう ひつよう ちしき 通常の事業所で働きたい方に、一定の期間、就労に必要な知識や 能力の向上のための訓練を行うサービスです。	
(5) 就労継続支援 (A型) つうじょう じぎょうしょ はたら むすか かた こようけいやく もと しゅうろう 通常の事業所で働くことが難しい方に、雇用契約に基づく就労の 機会の提供やものづくりなどの機会の提供、知識や能力の向上 のための訓練を行うサービスです。	

サービスの内容	利用したいサービスに○
(6) 就労継続支援（B型） 通常の事業所で働くことが難しい方に、就労の機会の提供やものづくりなどの機会の提供、知識や能力の向上のための訓練を行うサービスです。	
(7) 地域活動支援センター 地域において就労が難しい、在宅の障がい者に、創作的活動やものづくりの機会、社会との交流機会などを提供するサービスです。	

【問17は、問15で「5 施設入所」を選んだ方のみお答えください。】

問17 利用したい障害福祉サービスはどれですか。（○は1つだけ）

サービスの内容	利用したいサービスに○
(1) 共同生活援助（グループホーム） 夜間や休日に、他の利用者と共同で生活する家で、相談や日常生活上の援助等を受けるサービスです。	
(2) 施設入所支援 主として夜間、施設に入所する方に対し、入浴、排せつ、食事の介護などの支援を行うサービスです。	
(3) 療養介護 医療が必要なため、常に介護を必要とする方に、主に昼間に病院等において機能訓練、療養上の管理、看護などを提供するサービスです。	

しょうらい 将来について

問18 将来のことで、不安に思っていることはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1 住む場所が確保できない | 2 収入が得られるか、生活していけるか |
| 3 物事を自分で決められるか | 4 お金の管理 |
| 5 一人で、すごすこと | 6 必要なサービスが受けられるか |
| 7 地域に溶け込めるか | 8 災害時の対応 |
| 9 困ったときの相談 | |
| 10 その他(具体的に |) |

問19 障害福祉サービスの利用を考える上で、不安や不満に思っていることは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1 サービス内容に関する情報が少ない | 2 障害福祉サービス事業所が少ない |
| 3 利用したいと思う事業所がない | 4 利用したい事業所が定員で埋まっている |
| 5 事業者との日時調整が大変 | 6 誰に相談したらよいのかわからない |
| 7 サービスの質や内容が不安 | 8 他の利用者とうまくやれるか不安 |
| 9 費用がいくらかかるか不安 | 10 特にない |
| 11 わからない | |
| 12 その他(具体的に |) |

きょういく 教育について 【問20～問22は、ご家族の方がお答えください。】

問20 望ましい就学環境はどのような環境だと思いますか。(○は1つだけ)

- | |
|---|
| 1 地域の学校において、できるだけほかの児童・生徒と同様の教育やサポートが得られる環境 |
| 2 地域の学校の支援学級において、できるだけ専門的な教育やサポートが得られる環境 |
| 3 特別支援学校において、専門的な教育やサポートが受けられる環境 |
| 4 わからない |
| 5 その他(具体的に |

問21 現在通っている学校での生活で困っていることがありましたら、ご記入ください。

問22 障がいのある児童・生徒の教育・育成に関して、どのようなことが必要であるとおもいますか。（〇は2つまで）

- 1 障がいへの理解を深めるため、すべての児童・生徒に対する人権教育の推進
- 2 児童・生徒の個々のニーズに応じた学習指導の充実
- 3 スロープなど、児童・生徒の障がいに対応した施設・設備
- 4 教育・保健・医療・福祉などの関係機関の連携
- 5 早期発見・早期療育システムの確立
- 6 障がいのある児童・生徒の保護者に対する精神的な支援
- 7 特にない
- 8 その他（具体的に

最後に、秋田市の障がい福祉施策の取組について、ご意見などがありましたら、自由に記入ください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

恐れ入りますが、この調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、12月12日（金）までにポストへ投函くださるようお願いいたします。

